

한통련 뉴스레터

제23호

発行:在日韓国民主統一連合（韓統連）

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284

メール chuo@korea-htr.org ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。（メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください）

정세 情勢

●【選挙動向】本格化する大統領選挙…大統領候補4人がテレビ討論



討論会前に握手する大統領候補たち

2月3日、第20代大統領選挙に出馬する「共に民主党」の李在明（イ・ジェミョン）候補、「国民の力」の尹錫悦（ユン・ソンニョル）候補、正義党の沈相奵（シム・サンジョン）候補、「国民の党」の安哲秀（アン・チョルス）候補が集い、はじめてテレビ討論会が開催された。4人の候補はそれぞれ不動産、外交安保、年金改革、雇用などについて、各自の意見を出し合い討論した。

現在大きな関心事となっている不動産問題について李候補は「供給拡大」、尹候補は「規制緩和」、沈候補は「賃料安定」、安候補は「住居安定」と、

それぞれが抱える公約を提示。李候補は、文在寅政権の不動産政策について「誤った政策だった」と謝罪。尹候補が李候補に対して長時間「大庄洞疑惑」を追求したが、李候補は「ここは特検を選ぶ場所ではない。政策討論をしよう」との姿勢を一貫した。

外交安保分野においては、李候補が「国益中心の実用外交」を主張したのに対し、尹候補は「米日優先」を強調。沈候補と安候補はそれぞれ「南北が主導する4者外交」と「米中優先外交」を提示した。尹候補の「先制攻撃」および「サード追加配置」発言に対して各候補の批判が集中。沈候補は「戦争を想起する発言であり、大統領候補としてありえない発言」と尹候補を強く批判した。また、不動産、気候変動についての質問に対して尹候補が知識不足を露呈する場面もあった。

討論会後の7日、尹候補は「排除する必要がない」と安候補との一本化を示唆。一方の安候補も13日、世論調査による候補一本化を尹候補に提案した。

今回のテレビ討論は視聴率39%を記録し、国民の高い関心を示すこととなった。討論会は今後も数回開催される。14日には候補登録が締め切られ、選挙戦はいよいよ本格化していく模様だ。

●国会倫理特委は尹美香議員の除名推進をすぐさま中止せよ！…中止要求の世論広がる



尹美香議員

「慰安婦」問題の解決に尽力してきたことで知られる尹美香（ユン・ミヒャン）議員（前「共に民主

党」所属、現無所属）の議員資格をはく奪する「除名」手続きが現在、国会倫理特別委員会で進められている。尹氏は議員当選後、韓国挺身隊問題対策協議会（挺対協）代表在任中に寄付金と資金を流用したなどの疑惑をかけられ、現在、関連裁判が進行中。野党「国民の力」は裁判結果が出てもない2020年9月、尹議員に対する懲戒案を倫理委に発議した。同案は1年以上休眠状態だったが、これを目覚めさせたのは国民の力ではなく、与党・共に民主党の宋永吉（ソン・ヨンギル）代表。宋代表は1

月25日、緊急記者会見を開き、「人的刷新」と「政治改革」を掲げて、倫理特委に提訴されている尹議員ら4人の議員の除名を推進すると明らかにした。国民の力はこれに対し、共に民主党の李在明（イ・ジェミョン）大統領候補の支持率を上げるための「選挙用の除名カード」だと反発した。一方、院外では、尹議員に対する懲戒案は個人の次元をこえ、「慰安婦」問題の解決のために先頭に立って運動を主導してきた挺対協および後身の「日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯（正義連）」の正当性を否定しようとするものだと、除名反対の世論が広がっている。「金福童（キム・ボットン）の希望」、民族民主烈士犠牲者追慕記念団体連帯会議、全国農民会総連盟、全国民族民主遺家族協議会、韓国進歩連帯、韓国青年連帯など68の市民社会団体は2月7日、共同声明を発表し、「国会は尹議員の除名推進をすぐさま中止せよ」と求めた。6日には「尹議員除名反対共同声明」が19カ国1398人（韓国638、日本564など）の連名で発表された。正義連など「慰安婦」被害者を支援する12団体は9日、ソウルの日本大使館前で開かれた定例の「水曜集会」で声明を発表し、尹議員の除

名推進を中止するよう求めた。

大統領選挙運動において李候補と国民の力の尹錫悦（ユン・ソンニョル）候補が接戦を続ける中、共に民主党は20・30代を意識しながら、「人的刷新」と「政治改革」を打ち出しイメージアップを図ろうとした。しかし尹議員の除名は不当である。議員当選後、魔女裁判式の攻撃と弾圧を受け、現在、法廷で真実が争われている状況で、尹議員を急いで除名しなければならない理由はどこにもない。倫理特委に提訴された他の議員の不正腐敗とはまったく状況が異なる。「慰安婦」問題に粘り強く取り組みながら、その運動を平和運動へと広げ、大きな功績をあげた尹氏を、共に民主党は必要な人材だとして迎え入れておきながら、今度は除名だと騒ぎ立てる。選挙戦を「優先」して、政治的道義をも捨て去ったこうしたやり方は、「人的刷新」でもなければ「政治改革」でもない。倫理特委は世論に依って尹議員の除名推進をすぐさま中止しなければならない。

●韓国政府、日本政府の「佐渡島の金山」ユネスコ世界文化遺産登録推進に抗議

韓国外交部は2月3日、鄭義溶（チョン・ウィヨン）長官が同日午後日本の林芳正外相と電話会談を行い、日本政府が朝鮮半島出身者の強制労働の歴史を無視したまま、「佐渡島の金山」（新潟県）を国連教育科学文化機関（ユネスコ）世界文化遺産登録に推進することを先月28日に決定し、1日にユネスコに推薦書を提出したことに対して、深い失望と抗議の意を伝えたと発表。また、自民党の外交、文部科学両部会などが2日の合同会議で、「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録に向け、「韓国独自の主張には間断なく事実に基づいて正々堂々と反論し、国際社会に粘り強く説明する」ことを政府に求める決議をまとめたことなどについても、懸念を表明した。鄭氏は、2015年に長崎県の軍艦島を含む「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録される際、日本政府は、戦時の朝鮮人強制労働を含めて「犠牲者を記憶にとどめる措置をとる」とユネスコ世界遺産委員会で表明したことを念頭に、日本政府が約束した措置を忠実に履行することを強く促した。鄭氏は強制労働や旧日本軍「慰安婦」など過去の歴史問題をめぐり、被害者が受容できる解決方法を模索するために、日本側がより積極的な姿勢を示すよう求めた。このほか、日本の輸出規制や福島第1原子力発電所の処理済み汚染水の海洋放出問題など、両国の懸案に関する韓国政府の立場も改めて伝えた。

ユネスコは第2次大戦後、二度と戦争を起こさないために「人の心の中に平和のとりでを築かなけれ

ばならない」（憲章前文）との決意を込めて設立された。憲章には、平和が「人類の知的および精神的連帯の上に築かれなければならない」と明記。この理念に基づき1972年に世界遺産条約が採択され、人類に普遍的価値を持つ遺跡や自然を未来に引き継ぐことが定められた。日本政府は「佐渡島の金山」を世界文化遺産に登録しようとするならば、侵略戦争と植民地支配の歴史に誠実に向き合い、朝鮮半島出身者を戦時中に強制労働させた事実とその誤りを認めることから始めなければならない。また、「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録される際の国際的な約束も当然、実行されなければならない。昨年の世界遺産委員会は、この点について日本に「強い遺憾の意」を示し、適切な措置をとるよう求める決定を採択した。しかし、日本側には応じようとする姿勢はまったくみられない。関連して安倍晋三元首相は「いまこそ、新たな『歴史戦チーム』を立ち上げて、日本の誇りと名誉を守り抜いてほしい」（1月27日付「夕刊フジ」インタビュー）と主張。岸田文雄首相は2月1日、内閣官房、外務省、文部科学省で構成する作業部会を立ち上げ、「正しい歴史認識」の形成や「いわれなき中傷」への対応を掲げた。侵略戦争と植民地支配を反省し謝罪するどころか、これを全面的に肯定し、さらにはその思想と精神を維持し強化拡大する日本の「植民地主義」は、ついには「歴史戦」へと進み、とどまるところを知らない。厳しく批判しなければならない。

활동보고 活動報告

●韓青が成人祝賀会を開催



新成人を囲んで記念撮影

韓青は2月6日、兵庫県尼崎市の小田北生涯学習センターで「韓青関西地協成人祝賀会」を開催し、2人の新成人が参加した。韓青京都本部の張敦悛委員長代行が開会挨拶し「成人祝賀会を通じて韓青と出会ったことを、今後より多くの同胞青年と出会うきっかけにしてほしい」と語った。続けて韓青中央本部の韓成祐委員長が祝賀挨拶し「在日同胞青年として生きることが難しい状況にある今こそ、韓青に求められている役割が高まっている」と、韓青活動に参加する意義を語った。

韓統連からは記念品贈呈後、新成人へ祝辞を贈った。大阪本部の金隆司代表委員は「韓青で民族の歴史を学べば、わが民族の誇らしさを知ることができ

る。成人を機に民族との出会いを積極的につくってほしい」と述べ、兵庫本部の崔孝行代表委員は「在日同胞が生きてきた歴史をしっかりと学んでもらいたい」と民族の歴史を継承する意義を語った。

韓青兵庫本部によるレクリエーションを参加者が楽しんだ後、新成人が今後に向けて決意表明。「成人を機に自分の人生を生きるという実感が持てるように、様々なことに取り組んでいきたい」「参加してとても楽しかった。これから自分に合った仕事を見つけて、韓青にも参加したい」と力強く抱負を語った。

最後に韓青大阪本部の趙映和委員長が開会挨拶し、「今日参加できなかった仲間を含め、積極的に集まる機会をつくりたい」と今後の展望を語った。



記念品を手に新成人が記念撮影

●「朝鮮半島とアジアの平和のための勉強会」を開催

2月6日、大阪市の東成区民センターで「朝鮮半島とアジアの平和のための勉強会」が韓統連大阪本部の金昌範副代表委員の主催で開催された。活動参加者の拡大に向け、韓青出身者や民族運動関係者、報道関係者や政党関係者などに幅広く呼びかけ、多様な参加者が集った。

「平和協定締結の意味」と題して行われた学習会では、1. 朝鮮戦争の真実、2. 停戦協定とは— その性格と実際の展開—、3. 朝鮮戦争終結（平和

協定締結）と国際社会、などについて報告され、戦争勃発にいたる南側の問題性、一貫した米国の問題性と責任性、平和協定締結に向けた現在の動きとその積極的意義などの認識が共有され、今後の韓日・朝日連帯および朝鮮半島の平和実現を考える上で貴重な担保となった。

次回は「朝鮮半島の核問題(仮題)」を学習する予定。

■韓統連ホームページ、日々更新しています

韓統連ホームページでは、朝鮮半島情勢や私たちの活動予定・報告などを日々アップしています。また、公演や集会の動画などは韓統連ユーチューブチャンネルで配信しています。あわせてぜひご覧ください。

韓統連ホームページ

<https://chuo.korea-htr.org/>

韓統連ユーチューブチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCg8NZg52O1VTAMIGrXfqIQ>

韓統連



第20代韓国大統領選挙 在外投票案内

2022年3月に韓国大統領選挙が実施されます

韓国の第20代大統領選挙が2022年3月9日(国内)に実施されます。選挙人登録をされた在外同胞は積極的に投票しましょう。

在外投票について

投票期間－2022年2月23日～2月28日

投票場所－韓国領事館など韓国公館、または指定の投票所

投票時間－毎日午前8時～午後5時

※追加投票所(下図グレー部分)は2/25～27日までの3日間、午前8時～午後5時まで。詳細は各地方領事館までお問い合わせください。

在外投票所一覧			
公館	投票所区分	施設名	所在地
駐日韓国大使館	在外投票所	韓国中央会館8F	港区南麻布1-7-32
	新宿投票所	韓国文化院	新宿区四谷4-4-10
	上野投票所	韓貴協ビル	台東区東上野2-12-1
	埼玉投票所	民団埼玉会館	さいたま市浦和区常盤4-16-7
駐札幌総領事館	在外投票所	駐札幌総領事館	札幌市中央区北二条西12-1-4
駐仙台総領事館	在外投票所	駐仙台総領事館	仙台市青葉区上杉1-4-3
駐横浜総領事館	在外投票所	駐横浜総領事館	横浜市中区山手町118
	横浜投票所	神奈川韓国会館	横浜市神奈川区鶴屋町2-10-1
駐新潟総領事館	在外投票所	駐新潟総領事館	新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル
駐名古屋総領事館	在外投票所	駐名古屋総領事館	名古屋市中村区名駅南1-19-12
	三河投票所	民団岡崎支部会館	岡崎市八幡町2-51
駐大阪総領事館	在外投票所	駐大阪総領事館	大阪市中央区久太郎町2-5-13
	生野投票所	民団生野南支部会館	大阪市生野区勝山南4-3-1
	京都投票所	民団京都本部会館	京都市左京区下鴨宮崎町119
	和歌山投票所	民団和歌山本部会館	和歌山市屋形町2-31
駐神戸総領事館	在外投票所	駐神戸総領事館	神戸市中央区中山手通2-21-5
	岡山投票所	岡山韓国会館	岡山市北区駅前町1-5-21
駐広島総領事館	在外投票所	駐広島総領事館	広島市南区翠5-9-17
駐福岡総領事館	在外投票所	駐福岡総領事館	福岡市中央区地行浜1-1-3

행사예정 行事予定

2月

2022年韓国大統領選挙を考える集い(大阪)

日時: 2月20日(日) 午後2時開始 場所: KCC会館

内容: 1部 情勢講演 2部 在日各界人士によるパネルディスカッション

参加費: 一般800円 青年学生 500円

主催: 韓統連大阪本部 連絡先: 06-6711-6377

3月

3・1独立運動103周年 日韓・日朝関係の現状と展望を考える大阪集会

日時: 3月1日(日) 午後6時受付 午後6時30分開会 場所: エルおおさか708号

内容: 講演「なぜ、最悪の状態になったのか? 日韓・日朝関係の現状と展望」講師: 金昌五韓統連大阪本部副代表委員 資料代: 1000円 主催: 日韓平和連帯 連絡先: 06-6583-5549

韓国大統領選挙のテレビ討論ですが、討論会を主催したKBSなどがYou Tubeで生配信をしていますので、日本からでも気軽に視聴できるようになりました。1回目の討論を見ましたが、尹候補の見識の低さが如実に現れたと、いう印象でした。今後数回開催予定ですので注目しましょう(李)